久住分校記念碑除幕式

思い出を胸に残して

学校久住分校跡地で記念碑除

幕式が開かれました。

久住分校は、

明治8年に民

家での寺子屋式教育が始まり

町関係者らが出席し、

. 黒坂小

12月26日、久住地区住民や





の歴史があります。昨年10月、 昨年11月に校舎の解体工事が 児童の減少や校舎の老朽化 行われ、今は更地となってい で、惜しまれつつ廃校となり、 住分教場と、およそ140年 明治20年に久住尋常小学 明治23年に黒坂小学校久

り、残念。思い出の地として 史ある久住分校が廃校とな あいさつしました。 できた広い跡地を、皆さんで 心に残してください。解体で 有効に活用してほしい」と、 除幕式では景山町長が「歴

した。

を咲かせました。 学校生活など、 きます」と話しました。 たため廃校は時代の流れ。記 念碑の建立で、思い出話がで んは「長い間休校となってい また、自治会長の谷重信さ 参加者らが楽しかった 思い出話に花 会場

手打ちそばで年を越そう

里山元気塾手打ちそば教室



そばを細く切れるかな

うと、12月31日の大みそか、上菅の菅 福食文化伝承館で、年越しそばの手打 自分で打ったそばを食べて年を越そ

り、にぎやかな教室となりました。 い」と、笑顔を見せました。 しかったけど楽しかった。早く食べた 業が大変だったし、そばを切るのも難 1年を振り返る話を楽しむ参加者もあ 重要な練る作業に汗をながしながら、 を打つ姿が見られました。そば打ちで 参加している人もあり、手際よくそば 内外から多くの人が参加。中には毎年 毎年恒例となっている教室には、 町外から参加した小学生は「練る作 · 町



会話を楽しみながら、 そば粉を練る

きらりと光る 日野町 まち

た。

祈願をする姿が見られまし

家族や友人たちと金運・開運

新年を笑顔で迎える

黒坂3区竹灯籠・金持神社常夜祭



参拝者でにぎわう金持神社

じめ、広島や岡山などから多

新年が開けると、

町内をは

くの参拝者が初詣でに訪れ、



1本1本に点灯する黒坂3区の皆さん

くなった」と笑顔を見せまし 火がついたので、より一層良 入ってしまうほど。 恒例となっている竹灯籠の点 一今年は聖神社の石灯籠にも 自治会長の柴田さんは

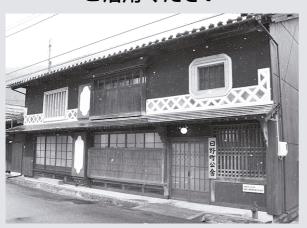
迎えました。 31日の大みそかの午後10時か ら元旦の朝にかけて、 祭を行い、金持神社参道に石 協会(小谷澄男会長)が常夜 参拝客を迎えようと、 灯籠が点灯されたほか、 (売店)も開けられ参拝者を また、金持神社では、12 町観光 夜通し 札所 月

もった参道は幻想的な雰囲気 60本を点灯しました。 神社の参道に手作りの竹灯籠 に包まれ、立ち止まって見 にかけて、 12月31日の大みそかから元 (柴田滋自治会長)が、 黒坂3区自治 雪が積 聖

地域を元気にしたいと毎年 国際交流協会がもちを贈る 元気に新年を迎えてね

クリスマス会で子どもたちにプレゼント

日野町公舎の改修が終わりました ご活用ください



改修していた日野町公舎 (根雨) ました。明治初年ごろに建てられた当時の様 子をほぼ再現し、風情がある造りになってい ます。

これまで使うことができなかった2階も畳 を敷き直すなど、生まれ変わっていますので、 ぜひ、ご活用ください。

利用申込みは、役場住民課(電話72-0333) までお電話ください。

子育て支援室おひさまひろばと行 にひのっこ保育所と、 長)が、会員でついたもちを贈る の日の3時のおやつで、子育て支 プレゼントしました。 に年末年始を迎えてください」と ムラサキイモの紫と5色。「元気 レンソウを入れた緑、 いました。 年末のもちつき交流を、12月10日 人れた黄色、ニンジンを入れた赤、 贈られたもちは、 ついたもちは、 日野国際交流協会(小谷博徳会 白のほか、 保育所ではそ カボチャを 12月21日に ホウ

援室ではクリスマス会の昼食で食

べました。

広報ひの1月号-2013-11